

有田市コミュニティ・スクールだより

R1.7.12 No.1
有田市教育委員会



発刊に際して 国（文部科学省）が進める「コミュニティ・スクール」の取り組みについて、有田市ではどのように進んでいるのか具体的にお伝えしたく、「有田市コミュニティ・スクールだより」を発刊します。「地域で子どもを育てる」「地域とともにある学校をつくる」活動へのよりいっそうのご理解・ご協力をいただければ幸いです。

第1回学校運営協議会



有田市には11校の小中学校があります。（小学校7校・中学校4校）
平成29年4月1日、その全ての小中学校（初島小・中は合同）に学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールとしました。

（学校運営協議会制度を取り入れた学校をコミュニティ・スクールと呼びます）

コミュニティ・スクールとは学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校づくり」への転換を図るための有効な仕組みです。

第1回の学校運営協議会では、校長は学校運営方針について説明し、承認の可否をとります。全ての学校で承認されました。その後、それぞれの学校の特徴に応じて話し合いが進められました。どの学校運営協議会も前向きに協議（熟議）され、時には笑いあり、時には真剣に…というふうにとってもよい雰囲気でした。

輝く子供たちの未来の創造に向けて、学校と地域がパートナーとして連携・協働する取組も3年目に入り、着実に成果を積み上げ前進しています。

4/18 保田小学校



学校側と協議しての学校運営協議会発案の活動計画を実働する「ワーキングチーム」結成について・見守り活動の活性化に向けて・CS 取り組みシート活用について…等

4/26 箕島中学校



「市の学校運営協議会長が意見交流する『CS 連絡協議会』で出された内容をこの会で生かしていこう」

中学生と地域との関わり方について

4/22 糸我小学校

「地域住民や保護者から提起された問題は学校運営協議会でも考えていこう」



各団体との連携や協力者、及び継続事業の確認について

4/26 初島小中学校



通学合宿継続の確認・中学生の『ソーラン』活用・学校支援隊の活用の仕方と課題…等について

「小中連携してできることを考えていこう」

4/23 田鶴小学校



「学校運営協議会やコミュニティ・スクールについて、もっと広く知ってもらおうよう努力しよう」

「子どもたちのために、さらに活動を広げていこう」

4/26 箕島小学校



社会福祉協議会との連携・学校支援ボランティアへの協力・学校環境整備への協力依頼…等について

「避難経路を学校と地域で見直していこう」

4/24 文成中学校



夏祭に係る出店への中学生有志参加について(提案)・地域を巻き込んだ防災事業による小中連携について(提案)

地域とのつながりにおける成果について

5/ 8 宮原小学校



近い将来避難訓練を地域とともに・学校運営協議会の知名度アップを委員自身からも…等

『共育ミニ集会』を学校の応援者(仲間)を増やす場に

4/24 保田中学校



「もっと地域に貢献したい。何をしたら学校・地域にとって一番いいのか一緒に考えてほしい。この会、いつかは中学生も出席(見学)させてみたい。」(校長) ← 協力の確認等

5/13 港小学校



「地域に戻ってきたいと思う子に育てたい」

「昨年度成果が大きかった『(地域防犯)ポイントラリー』を本年度は授業の中で行い、学校側の負担を軽減しよう」

以上は、各学校運営協議会の様子のごく一部です。他にも、子どもたちの将来、地域の将来につながる素晴らしい取り組みや計画、思いなどがたくさん出されました。今後も機会を捉えてお伝えしていきます。

